

学校と家庭・地域をつなぐ学校だより

はぐくみ



令和7年
9月16日
第14号
松葉小学校



第2回学校運営協議会



夏休み中に、コミュニティ・スクールとしての第2回学校運営協議会が行われました。今回の会議では、熟議（「熟慮」と「議論」：子どもたちや学校、地域が抱える課題の解決を目指す対話）を行いました。熟議のテーマは「児童の安全で速やかな登下校について」「体操服に代わるTシャツの作成について」の2点でした。さまざまな視点から意見が出され、よりよい松葉小にするための有意義な話し合いができました。いただいたご意見をもとにして、学校としても今後検討していくたいと考えています。



テーマ1 「児童の安全で速やかな登下校について」

- 【課題】
- ・多様な子どもたちがいる中で、集団で登校することが困難な児童が増えてきた。
 - ・通学団会では「集合時刻に集まらない」「きちんと並んでいない」などの問題が毎年出ている。
 - ・班の児童の安全を、班長をはじめ高学年に負わせてしまっている。
 - ・学年のバランス、男女の人数、交友関係を考慮し、班編成をするが、地域によっては通学班編成に非常に苦労している。



- 【熟議】
- ・安全面から考えると、本来は集団登校が望ましいと思うが、時代の流れもあり、通学班登校が難しくなってきたように感じる。
 - ・出発時刻をめぐるトラブルもあると聞く。
 - ・通学班を作らないのもありだと思うが、1年生のことを考えると1学期は通学班のほうが安心。2学期からは自由登校とするのもよいのではないか。
 - ・ゆるい通学班（班長を途中交代するなど、負担を一人に負わせない）にはできないか。
 - ・安全な登校のためには、見守りボランティアの人数を増やしたい。
 - ・仮に通学班登校を解消しても、災害時を考え、通学団（方面別のグループ）は必要ではないか。

テーマ2 「体操服に代わるTシャツの作成について」

- 【課題】
- ・長い間、学校指定の体操服を使っている。
 - ・温暖化が進んで気温が高くなり、厚手の体操服が児童の負担になっている。
 - ・保護者から、（体育の授業での）Tシャツ着用も許可してほしいとの声が上がっている。
- 【熟議】
- ・涼しい素材や速乾性に優れた素材もあるので、進めていくべき。
 - ・参考として、学校Tシャツを作成・販売している学校の様子を聞くとよい。
 - ・完全に自由ではなく、必ず体操服を着なくてはいけない行事（運動会など）もあった方がよいのではないか。
 - ・松葉小の体操服の在庫を抱えている業者との話し合いが必要ではないか。
 - ・誰が進めるか（中心となる人物、プロジェクトチーム）、決めていくとよい。